



木のぬくもりを届けたい

しんぷうしゃ 森風社

鷹栖町の北斗地区で木工クラフトを製造し、インターネットやイベントなどで販売している、磯辺豊さん。

東京都内で機械の設計の仕事をしてきた磯辺さんが、鷹栖町に移り住んできたのは今から17年前の平成12年のときでした。



以前から、「北海道で自然に囲まれた暮らしをしてみたい」と思っていた磯辺さん。後の師匠となる「木楽舎」の清水光夫さんに偶然出会い、一念発起、ものづくりの世界に飛び込みました。

その後、東京都からご夫婦で鷹栖町へ。「鷹栖町の風景は、幼少期に過ごした京都の景色と似ていたので、とても懐かしく感じました」と笑顔で話します。

鷹栖町に移り住み、最初に始めたのは、床を張り替えたり、壁の色を塗ったり、老朽化した家の修理だったそう。「時間もかかり大変でしたが、もと日曜大工のようなことが好きだったので、楽しかったです」と教えてくれました。

鷹栖町で暮らし始めて2年が経った、平成14年。「自然を感じられるような名前を」と



- 1.完成までに1日を費やした作品の1つ
- 2.6/10、11に北海道赤平市で開催された「ツクリテフェスタ」へ出展
- 3.存在感がある「五月人形 かぶと飾り」

な木肌の風合いが魅力的な、温かみのある作品です。また本物らしさを追及しすぎて、作品づくりに1日を費やすこともあるのだそう。

磯辺さんの作品は150種類以上もあり、中でも「五月人形」が一番人気で、年が明け、1月には申し込みがあります。

今年も60件以上も申込みがあり「子どもの日が過ぎてても良いので」と言う人もいるとのこと。「五月人形を購入してく

ださった方から、お子さんと組み木を一緒に撮った写真をいただいたこともあります」と嬉しそうに話します。

「五月人形」の他にも「クリスマス」のものなど季節の作品も人気があります。

将来は自宅の横にある小屋に作品を展示したいとのこと。作品を見ながらお茶やコーヒーなどを飲む場所にも出来たら・・・と素敵な夢も話してくれました。

森風社

鷹栖町15線23号
TEL 0166-59-3058
mail isobe@simpoosha.com



ホームページ



Facebook